

研究課題名 (研究番号)	虫垂炎手術症例の検討
当院の研究責任者 (所属)	桐山 宗泰 (中京病院 外科)
本研究の目的	虫垂炎は一般的な疾患であるが、その重症度は様々で、穿孔し膿瘍を伴う状態で診断されることも少なくない。以前はこの様な症例は、初診時に緊急手術を行っていたが、最近では一旦保存的治療のち、待機的に虫垂切除を行う治療も増加してきている。当科で施行した虫垂炎手術症例の術前因子や術後の経過及び安全性を評価することにより、当院および他施設で今後手術を行う際の参考とすることが目的である。
調査データ 該当期間	2014年1月1日から2027年12月31日
研究の方法 (使用する試料等)	当院で施行した虫垂炎手術症例の臨床情報を詳細に調査する。またそれぞれの値を統計学的な評価を行う。(後方視的非介入観察研究)
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:外科 桐山 宗泰
備考	